

学校教育目標：学びいっぱい 笑顔いっぱい 元気いっぱいの「三坂地っ子」の育成

広げようあいさつの輪！！

人はなぜあいさつをするのでしょうか。

オンライン朝会で、全校児童に私が投げかけた問いです。



答えは、たくさんあると思いますが、誰かと挨拶をかわすということは、お互いがそこにいるということを認め合うことです。人は、誰ともかかわることなく生きていくことはできません。学校では、先生や友達、地域や家に帰れば家族や地域の方々などたくさんの人と関わりながら生活をしています。挨拶をすると、明るい気持ちになって、やる気もわいてきます。私は、気持ちよくやる気をもって生活できる三坂地小学校であってほしいと願っています。

こう話をしてから、三坂地っ子は、以前にも増して自分から気持ちのよい挨拶をする子が増えたと感じています。

そんな中、10月19日（水）に、広中央中学校区であいさつ運動を実施しました。

今年度、2回目の実施となります。コロナの影響で中止せざるを得ない状況もありましたが、いろいろなことが動き始めました。

広中央中学校区のあいさつの輪を大きく広げていきたいです。



修学旅行そして野外活動、無事に終えることができました。



修学旅行：気持ちのよい朝の散歩風景
(6年生)



野外活動：友情を深めたキャンプファイヤー
(5年生)